



【伊勢志摩地域】 具体的対応方針について

伊勢志摩区域の具体的対応方針（令和 6 (2024)年度） ・ 病床機能の現状

- 各医療機関における具体的対応方針については、国の通知を受けて、あらためて令和 5 年度末に適宜見直しいただき、各構想区域において取りまとめたところ。
- 令和 5 年度の病床機能報告や令和 6 年度のアンケートをもとに、変更した点を中心に、今回あらためて地域の課題もふまえ、具体的対応方針を確認・協議いただく。

医療機関名	担うべき医療機関としての役割	医療機能ごとの病床数						
		高度 急性期	急性期	地域 急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等	計
		上段：令和6(2024)年7月1日時点の病床数【定量的基準適用後】 下段：令和7(2025)年に向けた病床数						
伊勢赤十字病院	高度急性期・急性期医療や政策医療に関する中心的な役割を担う。	193	354	34			26	607
		189	354	34			30	607
市立伊勢総合病院	・地域に必要な急性期機能を担いながら、急性期から回復期・慢性期まで、切れ目のない医療の提供を行うとともに、引き続き、地域に必要な医療機能の充実を図る。また、関係機関と連携し、予防医学の充実及び災害拠点病院としての役割を果たす。 ・地域包括ケアシステムの構築に向けては、地域の医療機関等の役割に応じた連携を図り、急性期から回復期・慢性期までの医療の提供を行い、在宅復帰を支援する。 ・地域医療支援病院として、地域の医療機関との役割分担・連携の強化を図る。	20	160	69	40	11		300
								300
県立志摩病院	志摩地域の急性期病院としての役割を引き続き担っていくとともに、回復期機能も併せ持つ地域の中核病院としての役割を担う。また、へき地医療拠点病院としての役割を担う。		104	72			60	236
				72			60	236
志摩市民病院	基幹病院と連携しながら急性期治療を終えた患者を受け入れ、回復期機能と慢性期機能を担う。また、地域包括ケアシステムの構築に取り組む。直近では、地域包括ケア病床への転院要請に応えきれず、また、待機日数も増加している。よって2025年に向け、療養病床から地域包括ケア病床への転換を是非実現したい。現在 療養病床：地域包括ケア病床＝31:29 ⇒ 令和7年度中に、療養病床：地域包括ケア病床＝20:40			29		31	17	77
				60				77

伊勢赤十字病院

人員不足（看護師等）により休床中（再開時期未定）。

県立志摩病院

病棟・病床の効率的な運用のため休床中。新型コロナ禍により減少した患者数が回復次第、院内の体制を整えたうえで再開予定。

志摩市民病院

人員不足（看護師・看護助手）により休床中。人員確保、入院需要等条件そろえば再開の可能性あり。

伊勢志摩区域の具体的対応方針（令和6(2024)年度）・病床機能の現状

医療機関名	担うべき医療機関としての役割	医療機能ごとの病床数						
		高度 急性期	急性期	地域 急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等	計
		上段：令和6(2024)年7月1日時点の病床数【定量的基準適用後】 下段：令和7(2025)年に向けた病床数						
町立南伊勢病院	地域における一次救急体制を維持するとともに、回復期機能の充実に取り組む。また、地域包括ケアシステムの拠点施設としての役割を担う。			 50				50
								50
玉城病院	回復期機能を担うとともに、地域包括ケアシステムの中心的役割を担う。			 20		 30		50
								50
伊勢ひかり病院	高度急性期病院の後方支援を担い、地域ニーズにあわせ、増床した回復期リハビリテーション病床により回復期機能を担うとともに、療養病床と転換を行った介護医療院により長期的な医療や介護の提供を行う。			 40	 60	 93		193
								193
伊勢田中病院	基幹病院と連携しながら、急性期治療を終えた患者の受入と回復期機能を担うとともに、在宅や介護施設から入院のサブアキュート機能を担う。			 40		 43		83
								83
豊和病院	難病患者や、在宅での生活が不可能で、常時医療的処置を必要とする患者が入院療養する機能を担う。					 60		60
								60
中嶋医院	病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能、専門医療を担って病院の役割を補完する機能、緊急時に対応する機能、在宅医療の拠点としての機能、終末期医療を担う機能			 19				19
								19
畑肛門医院	専門医療を担って病院の役割を補完する機能、緊急時に対応する機能			 19				19
								19
寺田産婦人科	専門医療を担って病院の役割を補完する機能、緊急時に対応する機能			 19				19
								19
菊川産婦人科	緊急時に対応する機能			 18				18
								18
玉石産婦人科	専門医療を担って病院の役割を補完する機能			 16				16
								16

伊勢志摩区域の具体的対応方針（令和6(2024)年度）・病床機能の現状

医療機関名	担うべき医療機関としての役割	医療機能ごとの病床数						
		高度急性期	急性期	地域急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等	計
		上段：令和6(2024)年7月1日時点の病床数【定量的基準適用後】 下段：令和7(2025)年に向けた病床数						
中條眼科志摩分院	専門医療を担って病院の役割を補完する機能			8				8
								8
西井耳鼻咽喉科	専門医療を担って病院の役割を補完する機能			3				3
				1				1
さいとう内科呼吸器科 三重スリープクリニック					3			3
								3
南島メディカルセンター	病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能、緊急時に対応する機能、在宅医療において積極的役割を担う機能、終末期医療を担う機能				15			15
								15
山崎外科内科	病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能、専門医療を担って病院の役割を補完する機能、緊急時に対応する機能、在宅医療の拠点としての機能、終末期医療を担う機能 看護師の確保、育成 令和5年3月2日 病床削減(10床⇒9床)			9				9
								9
河崎クリニック	病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡し機能、終末期医療を担う機能					19		19
								19

伊勢志摩地域の具体的対応方針（令和6(2024)年度） ・ 病床機能の現状

伊勢志摩地域	医療機能ごとの病床数						
	高度急性期	急性期	地域急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等	計
令和6(2024)年7月1日時点の病床数【定量的基準後】 A	213	618	465	118	287	103	1804
令和7年(2025)年に向けた病床数【定量的基準後】 B	209	618	494	118	256	107	1802
			612				
将来(2025年)の病床数の必要量 C	216	527		501	443		1687
B-C	-7	91	111		-187		115